

「グループホーム連絡会」新型コロナウイルスに関するアンケートまとめ

2020.4.23

1. 事業所での具体的な対策を教えてください（職員、利用者、家族、業者等）。

【職員】

- ・手洗い、消毒。
- ・手洗い、手指消毒、マスク着用。
- ・出勤時の手洗い、うがい、消毒の徹底。
- ・施設内の定期的な換気、手すり、施設内のハイタ-消毒、掃除。
- ・換気の回数を増やす。
- ・出勤前に体温測定し、発熱や諸症状の有無を確認している。
- ・出勤前の検温、手洗い、うがい。
- ・37.0° C 以上かつ風邪症状がある場合は出勤不可。解熱後 24 時間が経過し呼吸器症状が改善すれば出勤可能。
- ・37.5° C 以上の発熱があればインフルエンザの検査を実施。陰性であり 4 日発熱が続く場合は帰国者接触者センターへ連絡し指示を仰ぐ。
- ・法人及び医師会等からの通知を伝達し注意喚起している。
- ・消毒液は業者へ依頼し、電解次亜水装置を設置し、不足を解消。
- ・マスク不足を解消するため手作りマスク作り。
- ・自亜塩での拭き掃除を 1 日 2～3 回。（ノロ対策で以前から実施）

【利用者】

- ・外出中止。
- ・対人接触のない日常的な散歩は実施。
- ・発熱、呼吸器症状が続く場合は明治橋病院相談。
- ・症状あればマスク着用。
- ・熱発は居室対応。

【家族】

- ・通知したわけではないが、全家族面会を自粛している。
- ・面会をご遠慮いただくよう協力していただいている。
- ・不要不急の面会お断り。他院への受診同行はしていただいている。
- ・面会禁止。

【業者】

- ・原則玄関先での受け渡しとする。施設内に入る場合はマスク着用と消毒、検温実施。
- ・マスク着用、消毒、必要時検温。

2. 対応で困っていることがあれば教えてください。

- ・マスク、プラ手袋の物品が入ってこない。
- ・面会制限をいつまで続けるのか。
- ・マスクは明治橋病院通院時対応できる程度の数枚のみ。日常は厚労省から配布された布マスクしかありません。
- ・日頃面会の多かったご家族に関しては「忘れられるのではないか」と心配される。
- ・ホーム外の活動もされていた入居者は代替サービスを提供するものの、制限がかかっていることにストレスは感じておられる様子。
- ・熱発が出た際、コロナの検査がすぐにできないので、コロナ感染陽性など不明。
- ・職員の体調不良時の出勤可能の判断。熱が下がれば出勤して大丈夫か心配。

3. 事業所として何か影響は出ていますか。

- ・現在スタッフの家族が海外より帰国し、2週間自宅待機で、スタッフも用心のため欠勤しています。

4. もし自事業所で感染者が出た場合の対策は考えていますか。

- ・感染者が出た場合、施設系のサービスはどのような対策をするべきかわかりません。どう対策するのか示して欲しい。自宅待機も欠勤することもできません。利用者を移動させることも困難です。防護服を着てケアにあたる？いろいろ考えないといけないと思うが、正直わからないことだらけです。必要物品は市や府がちゃんと準備してくれるのでしょうか。
- ・法人の指示に従う。
- ・周囲が濃厚接触にあたらぬ時点で出勤は停止することから、感染の不安は軽減するが、介護の人員が不足する問題に対し不安は続く。法人内の応援を頼める状況ではなく、デイサービスが休止するようであれば事前に通所職員に指導を行い施設介護にあたることも検討している。
- ・感染者に対しては帰国者接触センター、法人の指示を仰ぐ。
- ・保健所の指示に従う。